

MIX 技術士交流会（第 18 回・CPD 対応）

◆空中に飛び交う電波に再発見を◆

～放送の歴史と現在と未来～



インターネットが普及した現在でも、放送は公共情報基盤・文化アーカイブとして重要な社会インフラとしての価値を保っています。

NHK 放送博物館は、放送技術の発展と社会的役割を体系的に学べる国内随一の専門ミュージアムです。日本初のラジオ放送が行われた愛宕山に位置し、かつて使われていたラジオ・テレビやテレビカメラなどの機器と音声・写真・番組映像などを通して、放送が始まった 100 年近く前からの日本の歴史に触れることができます。

ラジオ放送の開始が 1925 年、その後ラジオからテレビへ、さらに衛星放送、ハイビジョン、デジタル放送、インターネットサービスへと大きく進歩・発展しました。それらを支えてきた放送技術が詰めこまれた機器や、放送内容を今に伝える台本に触れながら、放送スタジオでの体験、こども番組・紅白歌合戦・ドラマなどの展示、放送にまつわる書籍の閲覧など、興味に応じた体験ができます。

■ 主催： 公益社団法人日本技術士会 神奈川県支部

■ 日時・場所：

日時： 2026 年 5 月 30 日（土） 14：00～16：50

（受付 NHK 放送博物館 13：40～14：00）

場所： 見学会 NHK 放送博物館（東京都港区愛宕 2-1-1）

案内図裏面参照

討論会 機械振興会館（東京都港区芝公園 3-5-8）

■ 講座概要：○開会挨拶：神奈川県支部 MIX 小委員会委員長 林田充司
（14：00～14：05）

○見学会： NHK 放送博物館 技術士による案内
（14：05～15：00）

○討論会： 機械振興会館
「AI 時代の放送と技術士」
（15：20～16：45）

○閉会挨拶：神奈川県支部 MIX 小委員会委員長 林田充司
（16：45～16：50）

■ 定員： 定員 20 名（先着順）

本行事は、会場参加のみでの開催です。

■ 参加費： 正／準会員 2,000 円、未入会／一般の方 3,000 円
（開催日前 3 日以降、キャンセル不可）

■ 申込方法・申込締切：

・会員／準会員 日本技術士会 HP「行事予定」から

<https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

・未入会技術士／一般の方

以下のリンクから必要事項をご記入ください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScxLr9nfKhNKIIDIvA-IADqCEbVbM7iX2Lc5jJmWi2M4f5c5Q/viewform?usp=publish-editor>

・締切日 2026 年 5 月 24 日 日曜日

■ 問合せ先： 公益社団法人日本技術士会 神奈川県支部 事務局
 横浜市中区山下町1番地 シルクセンター324
 E-mail: kanagawa@engineer.or.jp
 TEL 045-210-0337、FAX 045-210-0338

★申込書にご記入いただいた個人情報はMIX 技術士交流会の運営以外に使用いたしません。
 ★入場に際して、手指消毒をお願いします。また、マスクの着用と間隔を空けての見学をお願いする場合があります。皆様のご協力をお願いします。

案内図



- ① らくらくルート —— エレベーターを利用 ※愛宕山トンネル東側に、博物館玄関前に昇るエレベーターがあります
- ② 坂道ルート —— 愛宕下通りから坂をのぼる
- ③ 山道散策ルート —— トンネル脇の階段からのぼる

駐車場はありませんので、
公共交通機関にてお越しください

- 東京メトロ 日比谷線 神谷町駅下車(3番出口) 徒歩 8分
- 東京メトロ 銀座線 虎ノ門駅下車(1番出口) 徒歩 13分
- 都営地下鉄 三田線 御成門駅下車(A5出口) 徒歩 10分

[以上]